

報道資料

令和7年(2025年)6月30日

報道機関各位

函館市農林水産部 市場・販路担当課長
函館市企画部水産海洋・高等教育担当課長

大阪・関西万博「北海道昆布WEEK『函館真昆布DAY』」の開催に係る取材および報道について（依頼）

このことについて、下記のとおり開催いたしますので、取材および報道方よろしくお願いいたします。

記

- 1 開催日時：令和7年7月25日（金） 9：30～16：30
- 2 会場：大阪・関西万博会場（大阪府大阪市・夢洲）
パビリオン「BLUE OCEAN DOME『C：叡智』」
- 3 主催：函館マリカルチャープロジェクト
（函館市，北海道大学，公益財団法人函館地域産業振興財団，
一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構）
- 4 開催形態：7月21日（月）～27日（日）の期間，上記パビリオンで開催する
「北海道昆布WEEK」（主催：NPO法人 ZERI JAPAN／北海道新聞社）のうちの1日として開催
- 5 内容：別紙のとおり

（農林水産部企画調整課 21－3349）

大阪・関西万博「北海道昆布WEEK『函館真昆布DAY』」の開催について

1 事業の目的

国内最大級の集客を見込める大阪・関西万博の開催を機に、「函館真昆布」の価値と魅力を、主要な消費地の一つである大阪から国内外に向けて発信し、認知度向上を図るとともに、産学官による研究の取り組みを広く周知するため、「海の蘇生」をテーマとしたパビリオンにおいて「函館真昆布DAY」を開催します。

2 「函館真昆布DAY」開催内容

(1) ステージイベント (13:30～16:30)

◆ 13:30 ～ 13:50 トークセッション

タイトル：「持続可能な水産・海洋都市の実現を目指す函館市の取り組み」

登壇者：大泉 市長，サラヤ株式会社代表取締役社長 更家 悠介 氏

その他：ステージ上で同社から市へのふるさと納税寄附受贈式あり

◆ 14:00 ～ 14:25 講演

タイトル：「『昆布』は大阪・関西と函館・北海道を結んで開く、海の宝」

登壇者：公益財団法人函館地域産業振興財団 副理事長 安井 肇

◆ 14:45 ～ 15:10 講演

タイトル：「消えゆく海の森を取り戻すために

～函館真昆布を未来へ繋ぐ挑戦～」

登壇者：北海道大学大学院水産科学院 古里 匡志朗

◆ 15:20 ～ 15:45 講演

タイトル：「マコンブの持続的生産に向けて～能力を知り、それを生かして～」

登壇者：北海道大学大学院水産科学研究院 教授 水田 浩之

◆ 16:05 ～ 16:30 講演

タイトル：「昆布の魅力と可能性～新たな食文化の創造を目指して～」

登壇者：公益財団法人函館地域産業振興財団 研究開発部長 木下 康宣

(2) 展示ブース (9:30～16:30)

パネル類および加工前の昆布等展示，動画放映，だし昆布試供品配布 など

(3) その他

ステージイベントについては、YouTube配信（自動英語翻訳対応）でライブ配信されるとともに、その後は万博ウェブサイトでアーカイブ公開されます。

